



資料編

K o r e a

Philanthropic Activities by Japanese Companies in South Korea

■日系企業社会貢献活動事例データ¹

I. 分野別社会貢献活動事例

本調査で収集した社会貢献活動事例を分野別に分類した一覧表を下記に示す。

活動分野	活動名称	場所	活動事例概要
芸術・文化	「NHK 交響楽団韓国公演」への協賛	ソウル・テジョン	取引関係のある外部グループの文化活動(各国のオーケストラ招聘)への協賛
	自社コンサートバンドの演奏会	ソウル 世宗文化会館	楽器の出来る、音楽の好きな社員を募集し、製品組立ライン2ライン(約40名)の社員で構成/一般の方の応募(インターネット含む)に切り替え、演奏会を実施(約3,500名を無料招待)/22年間の実績あり
	NHK 交響楽団ソウル後援	ソウル	NHK 交響楽団ソウル後援
	NHK 交響楽団来韓公演に関する支援	ソウル	NHK 交響楽団来韓公演に関する支援
	文化・芸術、学術支援	韓国国内	JV(ジョイントベンチャー)のカウンターパートである韓国相手企業側財団を通じて毎年定期的に学校、芸術団体、個人に対する支援を実施しているほか、独自でも工場所在地域の学校に教材費などを支援している
	Mecenat Activity "Sony Dream Kids Day"	ソウル、京畿、釜山の文化施設	文化から疎外されている困難な状況にある子供たち(低所得層、障害児童)を対象に韓国の文化芸術体験プログラムと共に、ソニーの電子機器ショールームを体験する機会と韓国ソニー法人のゲーム、映画、音楽も楽しめるプログラムのメリットを提供
	韓国伝統ファッションの風雅	横浜赤レンガ倉庫1号館(神奈川県横浜市)	韓国のチマチョゴリの考証、復元などを研究するE大学の展覧会の協賛
	イエソン国楽管弦楽団支援		イエソン国楽管弦楽団支援
学術・研究	全国子供作文コンクール	全国	子供大公園に集合して作文を書き、後ほど先生も含め優秀作文を選定して表彰する(ソウルでの活動の場合)
	全国学生発明コンクール	全国	小学生~高校生の科学への興味を高めることを目的とした発明コンクールの実施
	韓日文化協会	ソウル	在韓日本人留学生への奨学金支援や日韓交流事業等
	Sony Korea Contest "Dreamers Championship"	表彰式・ソウル	韓国の大学及び大学院生を対象に論文とデザイン部門のテーマに分けて公募展開催 奨学金を授与 2000年から2006年まで計12回開催
教育・スポーツ	サッカー親善試合		サッカー親善試合を定期的実施(3回/年) 弊社ソウル支店と合同で代理店の選抜メンバーと試合
	「サッカーの交流試合」への協賛	ソウル	毎年行われるアジア各国在留邦人のサッカー同好会の交流試合における、ソウル開催(2006年)時の協賛
	産学協同芸術スポーツ支援	全国	大韓化学工学会、道民体育祭、男声合唱団、小学校定期演奏会、囲碁大会、韓国精髓大全など、産学協同の各種行事への資金的支援
国際交流・協力	日韓交流おまつりへの協賛	ソウル	「日韓交流おまつり」への協賛、及びアトラクション(パレード)へのボランティア参加
	日韓交流おまつりへの協賛	ソウル	日韓交流おまつりへの協賛
	日韓交流おまつりへの協賛	ソウル	日韓交流おまつりへの協賛
	日韓友情年2005	ソウル	日韓国交正常化40周年を記念し、実施

¹ 本調査で収集した事例は70件であるが、一部企業が非公開を希望したことにより、本章では全62件の事例を掲載している。

活動時期	対象	予算	企業名
2006年6月		300万ウォン	韓国住友商事
11月	一般市民	1億ウォン	B社
2006年5月			G社
2006年6月	KUMHO ASIANA 文化財団	300万ウォン	H社
随時	学校、団体、芸術家個人	5千万円内外/年	錦湖三井化学
6/7/8月(夏休み) 12/1/2月(冬休み)	低所得、障害児童(小学生)	非公開	ソニー코리아
2006年10月24日 -29日		300万ウォン (Y社と協賛)	東友ファインケム
2006年9月27日		300万ウォン/月	韓国SMC 空圧
毎年5月	小学生	2億ウォン	韓国ヤクルト
毎年7月	学生	2億ウォン	韓国ヤクルト
毎年	韓日文化協会	150万ウォン	H社
6月末-8月 (夏休み中)	韓国の大学及び大学院生	非公開	ソニー코리아
11月中	代理店と社員		韓国オムロン制御機器
2005年11月	アジア各国在住日本人	50万ウォン	韓国住友商事
1年中		1500万ウォン/年	I社
2006年9月		300万ウォン	韓国住友商事
2006年9月		50～100万ウォン予定	A社
2006年9月	日韓交流おまつり実行委員会		C社
2005年9月	日韓友情年2005実行委員会		C社

活動分野	活動名称	場所	活動事例概要
国際交流・協力	日韓カラオケ大会	ソウル	日韓交流を目的として、実施／景品を提供
	日韓交流おまつりへの協賛	ソウル	日韓交流おまつりへの協賛
	その他文化交流イベント		その他文化交流イベント
	日韓交流おまつりへの支援	ソウル	日韓交流おまつりへの支援
	日韓交流おまつりへの協賛	ソウル	日韓交流おまつりへの寄附
	日韓交流おまつりへの協賛	ソウル	日韓交流おまつりへの協賛
	日韓交流おまつりへの協賛	ソウル	支出可能な範囲で協賛
	日韓交流おまつりへの協賛	ソウル	日韓交流おまつりへの協賛
	UNICEF 支援		UNICEF 支援
地域社会活動	愛のキムジャン・キムチ	全国	ヤクルト婦人販売員が、市庁前広場に数千名集まり、ヤクルトが準備した白菜・ヤンニョムで、キムジャン・キムチを作り、一人暮らしでキムチを作れない家庭や、困難な状況にある家庭に届ける(ソウルでの活動の場合)
	端数クラブ活動 (ハンサラン会)	推薦されたところ	社員自ら結成されたボランティア団体 社内メンバーの後援金と社内基金を資金として、推薦された後援対象を決めて、毎月1回現金や物を送る。社内の各部門から運営委員を任命して、体系的に活動し、イントラネットやメールでこのニュースを共有している
	地域住民との敬老会の実施	坡州市 Munsan eup	地域親睦の為、60歳以上の老人を対象に当社役職員が出席、敬老会館にて昼食会(懇談会)を実施(2回/年)
	フェスティバル支援	坡州市 Munsan eup	地域活性化の為、秋のイベントとして開催されるフェスティバル(3日間)の最終日に行われる花火大会への協賛支援
	美しい店		仁寺洞の店を1日借り切って、社員が持ち寄ったものを販売(バザー) 売上高約10百万ウォンを社会福祉施設などに寄附
	コットンネ支援		コットンネ支援
環境	TOSHIBA CSR 活動	適宜	自社及び他の東芝グループ会社、一部の特約店等も参加し、近隣の公園の清掃活動の実施
	グリーン活動	事業所近隣地域	社内ボランティアサークル及び職場単位で戸外の清掃を年間数回実施
	北漢山 清掃登山	ソウル 北漢山	会社行事(CSR活動)として行うこと、立案を社員に任せること、原則として社員全員参加とすることとして、清掃活動を実施 (昨年度は、施設に対して衣料品を送る寄附活動を行ったが、実施した効果が見えないこと、自ら動く活動ではない為に実感が乏しいことから、今年度は清掃活動を行うこととなった)
	環境・自然保護		・1社1村姉妹血縁:地域のお米を購入して社内食堂で活用、血縁地域の農産物を社内販売(慶尚北道亀尾市海平面、山東面) ・1社1山1河川:浄化運動(Cleaning作業)(イゲ川、クアンピョン川、チョンセン山)
	環境キャンペーン		地域の環境団体や学校と連帯して、環境キャンペーンを開く。植木を植える、自然保護講義、クリーニング活動、生態探訪などに社員家族と地域住民が直接参加する
Sony Korea Green campaign "Let Dong-River Run Clean!"	江原道東江付近	韓国ナショナル・トラスト(The National Trust of Korea)の市民基金で買入れた生態保存地域に東江水質改善のための生態池(Biotope)の建設及び保全	

活動時期	対象	予算	企業名
2006年9月	ソウルジャパンクラブ(SJC)		C社
2006年9月		300万ウォン	G社
			G社
2006年9月	「日韓交流おまつり2006」実行委員会	300万ウォン	H社
2006年9月		10万円	石川島播磨重工業ソウル連絡事務所
2006年9月23日、24日	活動への協賛金	30万ウォン	K社
2006年9月	外務省とソウルジャパンクラブ(SJC)との共催活動	50万ウォン	三菱電機 韓国支店
2006年9月		500万ウォン	東友ファインケム
2006年9月27日		100万ウォン/月	韓国SMC 空圧
毎年11月	独居老人他	3億ウォン	韓国ヤクルト
毎月1回	団体9箇所、個人6名	190万ウォン/月	韓国富士ゼロックス
春分と秋分頃	敬老会	約数百万ウォン/1回	J社
10月	地区民	約数百万ウォン/1回	J社
2006年10月末(毎年1-2回)	仁寺洞	1000万ウォン	東友ファインケム
		100万ウォン/月	韓国SMC 空圧
毎年3月頃			東芝エレクトロニクス韓国社 東芝デジタルメディアネットワーク韓国社
随時	河川、山等事業所外公共地域	微少	錦湖三井化学
2006年10月1日	原則全社員	活動終了後の懇親会費用のみ	三井住友海上火災保険韓国支店
1年中	亀尾事業場		I社
毎年	地域住民と社員家族	1500万ウォン/年(参加者数によって異なる)	韓国富士ゼロックス
5月-6月	東江自然生態保護地域	非公開	ソニーコリア

活動分野	活動名称	場所	活動事例概要
医療・ 社会福祉	廃カートリッジのリサイクルリング		業務上で出される使用後の廃カートリッジを韓国障害人協会に寄附し、協会がカートリッジをリサイクルして受益金を得る
	自社製品の寄贈	大韓赤十字社	大韓赤十字社へ自社製品を寄贈
	社員の孤児院慰問	ソウル市内 孤児院	社員の孤児院慰問
	愛分かち合いキャンペーン	老人病院	老人病院入院患者対象にプロの演奏家による音楽鑑賞会を開催
	恵まれない隣人への浄財寄託	会社所在地域	会社所在地域の困難な状況にある住民や難病を抱えている人たちのための寄附金を、公認の募金機関である「社会福祉共同募金会」を通じて指定寄託することで、地域社会に貢献している
	欠食児童への浄財寄託	会社所在工業 団地近くの小学 校	会社がある工業団地の入り口に位置する小学校に在学している困難な状況にある児童、低所得者層の子女、子どもが世帯主となっている家庭の欠食児童を支援するため、対象となる学校の基金管理口座に寄託している
	四肢障害者・精神障害者の リハビリテーション機関に対す る支援	忠清南道所在 のリハビリ機関	重症の四肢障害者・精神障害者のリハビリテーションのための民間団体で、ボランティアおよびリハビリテーションのための費用を一部寄附している
	児童家庭への支援		5名の児童家庭に毎月10万ウォンずつ寄附
	恵まれない隣人助け合い		「一片の愛の分かち合い」という社会福祉団体に毎月50万ウォンを寄附
	里親施設への寄附活動	仁川市富平区庁	親を失った子ども施設への支援
	年末不遇隣人助け合い募金 寄託	清州	地域の言語障害者教育機関、社会福祉施設や若年母子家庭に寄附
	福祉施設への慰問	事業所近隣地 域	社内に有志によるボランティアサークルを設置し、このメンバーが毎月交代で福祉施設の慰問をおこなっており費用は会社が負担している
	地域奉仕活動と隣人愛の実 践	ソウル、亀尾	公演、ソウルの森の管理、献血、住民支援、YMCA社会総合福祉館支援、社会福祉団体ボランティア、貧困家庭への医療支援、児童家庭への生活費支援、独居老人への弁当配達、低所得者層／保育園キャンプボランティアへの支援、こどもの日大フェスティバルや障害者関連行事への支援など
	木浦共生園への継続支援 (募金)	木浦共生園	35年にわたって困難な状況にある子供たちのための施設に社員の募金を寄附してきている
	アレルギー患者市民の会	ソウル区保健所	医学会・保険所が開催する専門医講演、無料のアレルギー検査などへの協賛
透析・移植の市民講座	ソウル大、サムソ ン病院ほか	医学会・保険所が開催する専門医講演、小冊子送付などへの協賛	
その他	災害地域への支援		韓国での大雨による災害地への寄附
	物資運送支援		ソウル北の貧困地への練炭運送のボランティア活動と寄附
	災害基金への寄附		災害の程度によるが、放送局の基金に寄附する
	使用済み切手の収集	事務所に収集 箱	本社での活動に連動して切手(含むテレフォンカード)を収集し、本社宛に送付する
	ジャワ地震に際しての緊急物 資無料輸送	大韓赤十字社	本年発生したジャワ地震に際しての、韓国からの救援物資輸送について大韓赤十字社に協力し、現地までの無料航空輸送を提供した
	全経連1%クラブ義捐活動	毎年随時	全経連1%クラブに加入して、毎年募金活動があれば、積極的に寄附している。寄附金は年間約1億ぐらいになる 台湾地震など海外や国内の水害、風害の時などは随時義捐活動

活動時期	対象	予算	企業名
毎期末	韓国障害人協会		東芝エレクトロニクス韓国社
10月	大韓赤十字社が選定	800万ウォン	B社
1回/年 年末		100万ウォン程度	D社
随時	患者	20万円/件	E社
月別および年末	低所得者層および難病患者の住民	経常利益の2%以内	F社
毎年初め	困難な状況にある、低所得者層の欠食児童	300万ウォン	F社
月別および年末	四肢障害者・精神障害者のリハビリテーション	経常利益の2%以内	F社
2006年1月から	児童家庭		韓国安川電機
2005年4月から		50万ウォン/月	韓国安川電機
毎月	里子10人	600万ウォン/年	韓国横河電機
毎年12月	言語障害者教育機関、社会福祉施設他	8000万ウォン	韓国冶金
随時 (ほぼ毎月1回)	独居老人、孤児	200万円内外/年	錦湖三井化学
1年中	専任職員	3940万ウォン/年	I社
毎年	木浦共生園	社員による募金	日本航空インターナショナル韓国地区支店
2006年6月	一般市民		L社
2006年11月	一般市民		L社
2006年9月			韓国スミロニクス
2006年11月予定			韓国スミロニクス
その都度		1000万ウォンの範囲	韓国横河電機
年間	全社員	無し	三井住友海上火災保険韓国支店
2006年6月			日本航空インターナショナル韓国地区支店
		約1億ウォン	韓国富士ゼロックス

II. 企業別社会貢献活動事例

本調査で収集した社会貢献活動事例を企業別に分類した一覧表を下記に示す。

企業名	活動名称	活動分野	場所
石川島播磨重工業ソウル連絡事務所	日韓交流おまつりへの協賛	国際交流・協力	ソウル
韓国SMC 空圧	イエソン国楽管弦楽団支援	芸術・文化	
	UNICEF 支援	国際交流・協力	
	コットネ支援	地域社会活動	
韓国オムロン制御機器	サッカー親善試合	教育・スポーツ	
韓国住友商事	「NHK 交響楽団韓国公演」への協賛	芸術・文化	ソウル・テジョン
	日韓交流おまつりへの協賛	国際交流・協力	ソウル
	「サッカーの交流試合」への協賛	教育・スポーツ	ソウル
韓国スミロニクス	災害地域への支援	その他	
	物資運送支援	その他	
韓国富士ゼロックス	端数クラブ活動(ハンサラン会)	地域社会活動	推薦されたところ
	環境キャンペーン	環境	仁川市
	全経連1%クラブ義捐活動	その他	毎年随時
韓国冶金	年末不遇隣人助け合い募金寄託	医療・社会福祉	清州
韓国ヤクルト	愛のキムジャン・キムチ	地域社会活動	全国
	全国子供作文コンクール	学術・研究	全国
	全国学生発明コンクール	学術・研究	全国
韓国安川電機	児童家庭への支援	医療・社会福祉	
	恵まれない隣人助け合い	医療・社会福祉	
韓国横河電機	里親施設への寄附活動	医療・社会福祉	仁川市富平区庁
	災害基金への寄附	その他	
錦湖三井化学	文化・芸術・学術支援	芸術・文化	韓国国内

活動事例概要	活動時期	対象	予算
日韓交流おまつりへの寄附	2006年9月		10万円
イエソン国楽管弦楽団支援	2006年9月27日		300万ウォン/月
UNICEF 支援	2006年9月27日		100万ウォン/月
コットンネ支援			100万ウォン/月
サッカー親善試合を定期的実施(3回/年) 弊社ソウル支店と合同で代理店の選抜メンバーと試合	11月中	代理店と社員	
取引関係のある外部グループの文化活動(各国のオーケストラ招聘)への協賛	2006年6月		300万ウォン
「日韓交流おまつり」への協賛、及びアトラクション(パレード)へのボランティア参加	2006年9月		300万ウォン
毎年行われるアジア各国在留邦人のサッカー同好会の交流試合における、ソウル開催(2006年)時の協賛	2005年11月	アジア各国在住日本人	50万ウォン
韓国での大雨による災害地への寄附	2006年9月		
ソウル北の貧困地への練炭運送のボランティア活動と寄附	2006年11月 予定		
社員自ら結成されたボランティア団体 社内メンバーの後援金と社内基金を資金として、推薦された後援対象を決めて、毎月1回現金や物を送る。社内の各部門から運営委員を任命して、体系的に活動し、イントラネットやメールでこのニュースを共有している	毎月1回	団体9箇所、個人6名	190万ウォン/月
地域の環境団体や学校と連帯して、環境キャンペーンを開く。植木を植える、自然保護講義、クリーニング活動、生態探訪などを社員家族と地域住民が直接参加する	毎年	地域住民と社員家族	1500万ウォン/年(参加者数によって異なる)
全経連1%クラブに加入して、毎年募金活動があれば、積極的に寄附している。寄附金は年間約1億ぐらいになる 台湾地震など海外や国内の水害、風害の時などは随時義捐活動			約1億ウォン
地域の言語障害者教育機関、社会福祉施設や若年母子家庭に寄附	毎年12月	言語障害者教育機関、社会福祉施設 他	8000万ウォン
ヤクルト婦人販売員が、市庁前広場に数千名集まり、ヤクルトが準備した白菜・ヤンニョムで、キムジャン・キムチを作り、一人暮らしでキムチを作れない家庭や、困難な状況にある家庭に届ける(ソウルでの活動の場合)	毎年11月	独居老人他	3億ウォン
子供大公園に集合して作文を書き、後ほど先生も含め優秀作文を選定して表彰する(ソウルでの活動の場合)	毎年5月	小学生	2億ウォン
小学生～高校生の科学への興味を高めることを目的とした発明コンクールの実施	毎年7月	学生	2億ウォン
5名の児童家庭に毎月10万ウォンずつ寄附	2006年1月から	児童家庭	
「一片の愛の分かち合い」という社会福祉団体に毎月50万ウォンを寄附	2005年4月から		50万ウォン/月
親を失った子ども施設への支援	毎月	里子10人	600万ウォン/年
災害の程度によるが、放送局の基金に寄附する	その都度		1000万ウォンの範囲
JV(ジョイントベンチャー)のカウンターパートである韓国相手企業側財団を通じて毎年定期的に学校、芸術団体、個人に対する支援を実施しているほか、独自でも工場所在地の学校に教材費などを支援している	随時	学校、団体、芸術家個人	5千万円内外/年

企業名	活動名称	活動分野	場所
錦湖三井化学	福祉施設への慰問	医療・社会福祉	事業所近隣地域
	クリーン活動	環境	事業所近隣地域
ソニー 코리아	Mecenat Activity "Sony Dream Kids Day"	芸術・文化	ソウル、京畿、釜山の文化施設
	Sony Korea Green campaign "Let Dong-River Run Clean!"	環境	江原道東江付近
	Sony Korea Contest "Dreamers Championship"	学術・研究	表彰式 - ソウル
東芝エレクトロニクス韓国社	廃カートリッジのリサイクル	医療・社会福祉	
東芝エレクトロニクス韓国社 東芝デジタルメディアネットワーク韓国社	TOSHIBA CSR 活動	環境	適宜
東友ファインケム	韓国伝統ファッションの風雅	芸術・文化	横浜赤レンガ倉庫1号館(神奈川県横浜市)
	美しい店	地域社会活動	
	日韓交流おまつりへの協賛	国際交流・協力	ソウル
日本航空インターナショナル韓国地区支店	木浦共生園への継続支援(募金)	医療・社会福祉	木浦共生園
	ジャワ地震に際しての緊急物資無料輸送	その他	大韓赤十字社
三井住友海上火災保険 韓国支店	北漢山 清掃登山	環境	ソウル 北漢山
	使用済み切手の収集	その他	事務所に収集箱
三菱電機 韓国支店	日韓交流おまつりへの協賛	国際交流・協力	ソウル
A社	日韓交流おまつりへの協賛	国際交流・協力	ソウル
B社	自社コンサートバンドの演奏会	芸術・文化	ソウル 世宗文化会館
	自社製品の寄贈	医療・社会福祉	大韓赤十字社
C社	日韓交流おまつりへの協賛	国際交流・協力	ソウル

活動事例概要	活動時期	対象	予算
社内に有志によるボランティアサークルを設置し、このメンバーが毎月交代で福祉施設の慰問をおこなっており費用は会社が負担している	随時 (ほぼ毎月1回)	独居老人、孤児	200万円内外／年
社内ボランティアサークル及び職場単位で戸外の清掃を年間数回実施	随時	河川、山等事業所外公共地域	微少
文化から疎外されている困難な状況にある子供たち(低所得層、障害児童)を対象に韓国の文化芸術体験プログラムと共に、ソニーの電子機器ショールームを体験する機会と韓国ソニー法人のゲーム、映画、音楽も楽しめるプログラムのメリットを提供	6/7/8月 (夏休み) 12/1/2月 (冬休み)	低所得、障害児童(小学生)	非公開
韓国ナショナルトラスト(The National Trust of Korea)の市民基金で買入れた生態保存地域に東江水質改善のための生態池(Biotope)の建設及び保全	5月-6月	東江自然生態保護地域	非公開
韓国の大学及び大学院生を対象に論文とデザイン部門のテーマに分けて公募展開催、奨学金を授与 2000年から2006年まで計12回開催	6月末-8月 (夏休み中)	韓国の大学及び大学院生	非公開
業務上で出される使用後の廃カートリッジを韓国障害人協会に寄附し、協会がカートリッジをリサイクルして受益金を得る	毎期末	韓国障害人協会	
自社及び他の東芝グループ会社、一部の特約店等も参加し、近隣の公園の清掃活動の実施	毎年3月頃		
韓国のチマチョゴリの考証、復元などを研究するE大学の展覧会の協賛	2006年10月24日-29日		300万ウォン (Y社と協賛)
仁寺洞の店を1日借り切って、社員が持ち寄ったものを販売(バザー)売上高約100万ウォンを社会福祉施設などに寄附	2006年10月末 (毎年1-2回)	仁寺洞	1000万ウォン
日韓交流おまつりへの協賛	2006年9月		500万ウォン
35年にわたって困難な状況にある子供たちのための施設に社員の募金を寄附してきている	毎年	木浦共生園	社員による募金
本年発生したジャワ地震に際しての、韓国からの救援物資輸送について大韓赤十字社に協力し、現地までの無料航空輸送を提供した	2006年6月		
会社行事(CSR活動)として行うこと、立案を社員に任せること、原則として社員全員参加とすることとして、清掃活動を実施(昨年度は、施設に対して衣料品を送る寄附活動を行ったが、実施した効果が見えないこと、自発的活動ではない為に実感が乏しいことから、今年度は清掃活動を行うこととなった)	2006年10月1日	原則全社員	活動終了後の懇親会費用のみ
本社での活動に連動して切手(含むテレホンカード)を収集し、本社宛に送付する	年間	全社員	無し
支出可能な範囲で協賛	2006年9月	外務省とソウルジャパクラブ(SJC)との共催活動	50万ウォン
日韓交流おまつりへの協賛	2006年9月		50～100万ウォン予定
楽器の出来る、音楽の好きな社員を募集し、製品組立ライン2ライン(約40名)の社員で構成／一般の方の応募(インターネット含む)に切り替え、演奏会を実施(約3,500名を無料招待／22年間の実績あり)	11月	一般市民	1億ウォン
大韓赤十字社へ自社製品を寄贈	10月	大韓赤十字社が選定	800万ウォン
日韓交流おまつりへの協賛	2006年9月	日韓交流おまつり実行委員会	

企業名	活動名称	活動分野	場所
C社	日韓友情年2005	国際交流・協力	ソウル
	日韓カラオケ大会	国際交流・協力	ソウル
D社	社員の孤児院慰問	医療・社会福祉	ソウル市内 孤児院
E社	愛分かち合いキャンペーン	医療・社会福祉	老人病院
F社	恵まれない隣人への浄財寄託	医療・社会福祉	会社所在地域
	欠食児童への浄財寄託	医療・社会福祉	会社所在工業団 地近くの小学校
	四肢障害者・精神障害者のリハビリ テーション機関に対する支援	医療・社会福祉	忠清南道所在の リハビリ機関
G社	日韓交流おまつりへの協賛	国際交流・協力	ソウル市
	NHK交響楽団ソウル後援	芸術・文化	ソウル市
	その他文化交流イベント	国際交流・協力	
H社	日韓交流おまつりへの支援	国際交流・協力	ソウル
	NHK交響楽団来韓公演に関する支 援	芸術・文化	ソウル
	韓日文化協会	学術・研究	ソウル
I社	地域奉仕活動と隣人愛の実践	医療・社会福祉	ソウル、亀尾
	環境・自然保護	環境	慶尚北道
	産学協同芸術スポーツ支援	教育・スポーツ	全国
J社	地域住民との敬老会の実施	地域社会活動	坡州市 Munsan eup
	フェスティバル支援	地域社会活動	坡州市 Munsan eup
K社	日韓交流おまつりへの協賛	国際交流・協力	ソウル大学路
L社	アレルギー患者市民の会	医療・社会福祉	ソウル区保健所
	透析・移植の市民講座	医療・社会福祉	ソウル大、サムソン 病院ほか

活動事例概要	活動時期	対象	予算
日韓国交正常化40周年を記念し、実施	2005年9月	日韓友情年 2005実行委員会	
日韓交流を目的として、実施 景品を提供	2006年9月	ソウルジャパン クラブ(SJC)	
社員の孤児院慰問	1回/年 年末		100万ウォン程度
老人病院入院患者対象にプロの演奏家による音楽鑑賞会を開催	随時	患者	20万円/件
会社所在地の困難な状況にある住民や難病を抱えている人たちのための寄附金を、公認の募金機関である「社会福祉共同募金会」を通じて指定寄託することで、地域社会に貢献している	月別および年末	低所得者層および難病患者の住民	経常利益の2%以内
会社がある工業団地の入り口に位置する小学校に在学している困難な状況にある児童、低所得者層の子女、子どもが世帯主となっている家庭の欠食児童を支援するため、対象となる学校の基金管理口座に寄託している	毎年初め	恵まれない隣人、低所得者層の欠食児童	300万ウォン
重症の四肢障害者・精神障害者のリハビリテーションのための民間団体で、ボランティアおよびリハビリテーションのための費用を一部寄附している	月別および年末	四肢障害者・精神障害者のリハビリテーション	経常利益の2%以内
日韓交流おまつりへの協賛	2006年9月		300万ウォン
NHK 交響楽団ソウル後援	2006年5月		
その他文化交流イベント			
日韓交流おまつりへの支援	2006年9月	「日韓交流おまつり2006」実行委員会	300万ウォン
NHK 交響楽団来韓後援に関する支援	2006年6月	K U M H O ASIANA 文化財団	300万ウォン
在韓日本人留学生への奨学金支援や日韓交流事業等	毎年	韓日文化協会	150万ウォン
公演、ソウルの森の管理、献血、住民支援、YMCA 社会総合福祉館支援、社会福祉団体ボランティア、貧困家庭への医療支援、児童家庭への生活費支援、独居老人への弁当配達、低所得者層/保育園キャンプボランティアへの支援、こどもの日大フェスティバルや障害者関連行事への支援など	1年中	専任職員	3940万ウォン/年
・1社1村姉妹血縁:地域のお米を購入して社内食堂で活用、血縁地域の農産物を社内販売(慶尚北道亀尾市海平面、山東面) ・1社1山1河川:浄化運動(Cleaning 作業)(イゲ川、クアンピョン川、チョンセン山)	1年中	亀尾事業場	
大韓化学工学会、道民体育祭、男声合唱団、小学校定期演奏会、囲碁大会、韓国精髓大全など、産学協同の各種行事への資金的支援	1年中		1500万ウォン/年
地域親睦の為、60歳以上の老人を対象に当社役職員が出席、敬老会館にて昼食会(懇談会)を実施(2回/年)	春分と秋分頃	敬老会	約数百万ウォン/1回
地域活性化の為、秋のイベントとして開催されるフェスティバル(3日間)の最終日に行われる花火大会への協賛支援	10月	地区民	約数百万ウォン/1回
日韓交流おまつりへの協賛	2006年9月23日、24日	活動への協賛金	30万ウォン
医学会・保険所が開催する専門医講演、無料のアレルギー検査などへの協賛	2006年6月	一般市民	
医学会・保険所が開催する専門医講演、小冊子送付などへの協賛	2006年11月	一般市民	